児童期から思春期までの母親の養育スキル（1）

— 母子が認知する母親の養育スキルの因子パターン —

○渡邊賢二¹・平石賢二²

(¹皇學館大学教育学部・²名古屋大学大学院教育発達科学研究科)

キーワード：母親の養育スキル，思春期，児童期

The parenting skills of mother from childhood to puberty (1)

Kenji Watanabe¹ and Kenji Hiraishi²

(¹Kogakkan University, ²Nagoya University)

Key Words: parenting skills of mother, puberty, childhood

目 的

児童期から思春期にかけての子どもは、自我の発達や環境の変化に伴い、親に対する態度が変化する。そのような子どもの態度変化に合わせた相互調整的な養育態度が親にとっては重要である（渡邊・平石，2007）。

渡邊・平石（2007）は、母親の相互調整的な養育態度に焦点をあて、母親側からの視点で研究を行った。そして子どもとの良好な関係を構築・維持するための行動を養育スキルと呼び、道徳性スキル、自尊心スキル、理解関心スキルから構成される母親の養育スキル尺度を作成した。また渡邊（2011）は母親側からだけでなく、子どもが養育スキルをどのように認知しているのか検討し、母子が認知する養育スキル尺度を作成している。しかし、これらの研究は中学生とその母親だけを対象としており、児童期からの子どもの発達を捉えていない。

そこで、本研究では小学5年生から中学3年生までの子どもとその母親を対象として、母子が認知する母親の養育スキル尺度を作成することを目的とする。

方 法

1. 調査対象者：小学5年生～中学3年生とその母親 1612組（男761名，女850名，不明1名；5年270名，6年213名，1年418名，2年397名，3年313名）を対象とした。
2. 調査時期：2013年10月～11月
3. 手続き：担任教諭から調査用紙を生徒に配布し，生徒と母親が自宅で実施して，終了後担任教諭に提出した。
4. 調査内容：＜母親＞基本的属性；子どもの学年と性別，母親用の養育スキル尺度16項目（渡邊，2011）を6件法で尋ねた。＜子ども＞基本的属性；年齢，学年・性別，子ども用の養育スキル尺度16項目（渡邊，2011）を6件法で尋ねた。

結 果・考 察

1. 母子が認知する養育スキル尺度の因子分析（Table1, 2）
母親と子どもが認知する養育スキル尺度16項目に対して最尤法・promax回転による因子分析を実施した。その結果，母子とも2因子が妥当と考えられ，2因子には母子同様の項目内容が属していた。第1因子は10項目で「理解尊重スキル」，第2因子は6項目で「道徳性スキル」と命名した。母親の「理解尊重スキル」の平均値（SD）は4.57（.62）， $\alpha=.86$ ，子どもは4.42（.94）， $\alpha=.90$ ，母親の「道徳性スキル」の平均値（SD）は5.25（.57）， $\alpha=.86$ ，子どもは5.13（.77）， $\alpha=.84$ であった。渡邊（2011）の研究結果では母子とも3因子であったが，本研究では自尊心スキルと理解関心スキルが1つの因子を構成していた。道徳性スキルについては，渡邊（2011）の結果と同様であった。
2. 母子が認知する養育スキルの相関関係
母子が認知する養育スキルの関連を検討するために，ピアソンの積率相関係数を求めた。その結果，母子が認知する理

解尊重スキル（ $r=.48, p<.001$ ），道徳性スキル（ $r=.32, p<.001$ ）に中程度の有意な正の相関関係が認められた。これらより，母親と子どもは養育スキルをある程度一致した認知をしていると考えられる。しかし，母子の認知には相違があるとも考えられるため，どのような母子の認知パターンがあるのか，また何に影響を受けているのか検討する必要があるだろう。

Table1 母親が認知した養育スキルの因子分析（promax回転）

項目内容	I	II
I. 理解尊重スキル		
2 子どもの良いところを見つけて、ほめている	.82	-.13
3 子どもに話しかけ、意見や感想を聞いている	.77	-.02
13 子どもの考えたことを尊重している	.62	.07
15 子どもが努力していることを理解している	.60	.10
7 子どもにあやまるべきところは、素直にあやまっている	.60	.04
5 子どもの話を最後まで聞いている	.59	.01
1 子どもに学校であったことなど一日の出来事を聞いている	.53	.05
6 他の子どもと比較して話をしないように気をつけている	.52	-.10
8 家族団らんの時間を設け、家族で会話をかわしている	.52	.08
14 子どもに結果より努力したプロセスが大切であることを言っている	.43	.23
II. 道徳性スキル		
12 子どもに社会のルールを守るように言っている	-.10	.91
11 子どもに責任をもって行動するように言っている	-.09	.91
10 子どもに友人には思いやりをもって接するように言っている	.06	.72
4 子どもにいけないことは、きちんといえないと言っている	.14	.56
9 子どもに散らかした物は自分で片付けるように言っている	-.03	.55
16 子どもに約束したことは守るように言っている	.19	.53
因子間相関	I	II
	I	-.58

Table2 子どもが認知した養育スキルの因子分析（promax回転）

項目内容	I	II
I. 理解尊重スキル		
2 あなたの良いところを見つけて、ほめている	.86	-.06
15 あなたが努力していることを理解している	.79	-.05
13 あなたの考えたことを尊重している	.76	.03
7 あなたにあやまるべきところは、素直にあやまっている	.72	-.03
5 あなたの話を最後まで聞いている	.67	-.02
3 あなたに話しかけ、意見や感想を聞いている	.65	.10
6 あなたに他の子どもと比較して話をしないように気をつけている	.60	-.08
14 あなたに結果より努力したプロセスが大切であることを言っている	.56	.18
1 あなたに学校であったことなど一日の出来事を聞いている	.45	.20
8 家族団らんの時間を設け、家族で会話をかわしている	.45	.20
II. 道徳性スキル		
11 あなたに責任をもって行動するように言っている	-.06	.84
12 あなたに社会のルールを守るように言っている	-.12	.83
10 あなたに友人には思いやりをもって接するように言っている	-.10	.67
9 あなたに散らかした物は自分で片付けるように言っている	-.05	.59
4 あなたにいけないことは、きちんといえないと言っている	.17	.50
16 あなたに約束したことは守るように言っている	.24	.50
因子間相関	I	II
	I	-.67

引用文献

- 渡邊賢二（2011）．母子が認知する母親の養育スキルと子どもの心理的適応との関連 家庭教育研究所紀要，33，12-22.
- 渡邊賢二・平石賢二（2007）．中学生の母親の養育スキル尺度の作成—学年別による自尊感情との関連— 家族心理学研究，21，106-117.